



関東学院

◆ リリースに関するお問合せ先 ◆
2019年8月1日
関東学院大学 広報課
TEL:045-786-7049

認定こども園・関東学院のびのびのば園 小学生から高校生を対象に、地域の「子どもの居場所づくり」活動 8月8日（木）、20日（火）

幼保連携型認定こども園「関東学院のびのびのば園」（横浜市港南区 園長：井上恵子）では、地域の子どもたちが安心して過ごせる環境を創出するため、子どもの居場所づくり「のびのびの場」の活動を、2017年度より継続して取り組んでいます。今回は、学校の夏季休業期間にあわせて、8月8日（木）と20日（火）に、小学校3年生から高校生を対象に、園の一部を開放するイベントを開催します。

「子どもの居場所」とは、学校や家庭以外で、子どもが安心して過ごせる場を指す言葉で、近年では地方自治体やNPO等が、こうした場の設置、運営などを積極的に進めています。具体的には、「子ども食堂」「学習支援教室」「遊び場」の無料あるいは廉価で提供することを通じて、子どもの居場所づくりの取り組みが全国各地で進められています。

関東学院のびのびのば園でも、地域の児童を対象に2017年度から園を開放する取り組みを進めてきました。今回は、園庭で流しそうめんを行う他、関東学院大学栄養学部の学生による食育に関するクイズなども用意した取り組みを実施する予定です。

【企画概要】

日時 8月8日（木）、20日（火）
11：30～15：00（両日とも同時時間帯）
場所 関東学院のびのびのば園（横浜市港南区野庭町 617-2）
市営地下鉄「上永谷駅」より市営バス（45・112系統）
乗車約5分「天谷」バス停下車すぐ
内容 流しそうめん、食育クイズ、ゲームなど
参加方法 予約不要
参加費 100円
対象 小学校3年生から高校生
お問合せ 関東学院のびのびのば園 Tel.045-845-0876



昨年実施した活動の様子

関東学院のびのびのば園

1976年に「関東学院野庭幼稚園」として創立。ライフスタイルの変化にもなう待機児童増加などの社会課題のニーズに応じて、2012年に幼保連携型認定こども園「関東学院のびのびのば園」を開園。

生後6ヶ月～6歳までの未就学児が在籍。

定員数：180名 園長：井上恵子

取材等に関わるお問合せ先

関東学院大学 広報課
鈴木敦
TEL：045-786-7049
kouhou@kanto-gakuin.ac.jp
横浜市金沢区六浦東 1-50-1